



地域で安全・安心なまちづくりを目指して

●問合先 市役所交通防災課 交通・防災 G 内線 138

ニセ電話詐欺に注意!



県警察では、増加傾向にある詐欺の手口等に合せて、7月1日から「振り込め詐欺」を「ニセ電話詐欺」に名称変更しました。

身内(息子や孫)をかたる犯人が、現金をだまし取ろうとする手口が多発しています。このような電話がかかってきた際は、慌てずに、家族に確認・警察に相談してください。

市・県警察は、防犯情報を配信しています。以下のメールアドレスまたはQRコードを読み取り、空メール(件名、本文記載のないメール)を送信すると、自動で登録案内が返信されますので、案内に従って手続きを行ってください。

メールもりや

- ・市内の犯罪発生情報、不審者情報等を配信します。

●守谷市役所 ☎ 45-1111

ひばりくん防犯メール

- ・県内全域の犯罪発生状況等を配信します。

✉ add@maill.police.pref.ibaraki.jp

●取手警察署 ☎ 0297-77-0110



●市内の犯罪発生状況(平成26年1~7月)

発生地域	刑法犯総数	街頭犯罪	住宅侵入犯罪	万引き	コンビニ強盗	振り込め詐欺
①	247(△30)	100(△1)	14(△16)	48(△13)	0(0)	0(△1)
②	94(+3)	49(+13)	12(+2)	1(0)	0(0)	1(+1)
③	58(△8)	36(+5)	6(△1)	1(△3)	0(0)	1(+1)
合計	399(△35)	185(+17)	32(△15)	50(△16)	0(0)	2(+1)

街頭犯罪内訳

発生地域	乗り物盗			ひったくり	車上狙い
	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗		
①	10(△3)	18(+10)	53(△4)	0(△2)	19(△2)
②	10(+7)	5(0)	15(△9)	0(0)	19(+15)
③	6(+4)	0(△3)	21(+3)	1(+1)	8(0)
合計	26(+8)	23(+7)	89(△10)	1(△1)	46(+13)

※()内の数字は、前年1~7月との比較

▶発生区分

- ①本町、松並、ひがし野、赤法花、同地、百合ヶ丘、中央、松ヶ丘、大柏、野木崎
- ②久保ヶ丘、御所ヶ丘、立沢、松前台、薬師台、緑、板戸井、大木、大山新田
- ③みずき野、小山、乙子、けやき台、高野、鈴塚、美園

守谷市の交通事故発生状況(8月) 件数 15 件 死者数 0 人 負傷者数 17 人

取手市医師会健康教室

子どものチック

「我が子が、急に頻繁にまばたきしたり、頭を振ったりするようになった」というような経験をお持ちのお母さんは多いと思います。これはチックといわれるもので、その動きは唐突で奇妙に見えるため、心配になって小児科を受診されることもあります。4~11歳頃に発症しますが、幼稚園から小学校に入學する6~7歳頃に最も多くみられます。子どもの10~20%が何らかのチックを経験するともいわれ、比較的よく現れる症状です。これまで、チックは心理的な要因によるものと誤解され、子どもにチックの症状が見られると、多くの母親は自分のせいかと、不安になってしまうことがあります。しかし、チックの成因は環境要因ではなく、多くは、子どもの発達過程における、大脳基底核などの機能異常によるものと考えられています。そして、不快なストレスや楽しい興奮などの外的刺激が、大脳

辺縁系という部位を介して脳に作用し、チックの症状を増強したり、減弱させたりしていると考えられます。まばたきや頭を振るなど、3~6歳で顔面や頸部の動きで発症し、1年以内に自然に消失するものが95%以上を占めるとされています。発症後1~2か月で受診した子どもでは、ほとんどが何もしなくてもチックは2~3か月から数か月で消失してしまいます。チックの状態が数か月以上たつても変わらない場合は、小児科を受診したほうが良いかもしれません。以下のポイントを踏まえて対応すれば良いと思われます。

- ・チックの原因は親の育て方や本人の性格ではない。
- ・チックの変動性や経過の特徴を踏まえて、小さな変化で一喜一憂しない。
- ・家族はチックをやめるように叱らない。
- ・日常生活で支障がない場合は、チックを本人の癖のようなものとして受け入れるようにする。

お詫びと訂正

広報もりや9月10日号の記事の一部に誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正します。

○10ページ 10月子育てカレンダー

(誤)2日(木) <育児健康相談会→(正)6日(月) 育児健康相談会